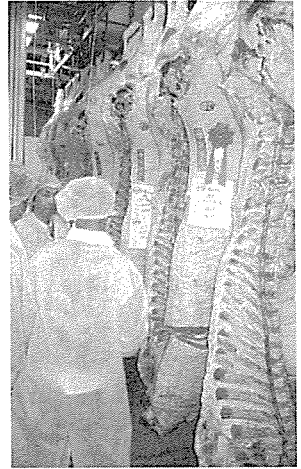


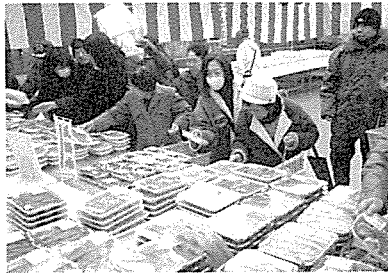
ミートコンパがおきなわ和牛で枝肉即販会、3200円でハヤオ



方式により最優秀賞・石垣牛をkg3200円で(株)ハヤオが購買した。

販売前の説明会で沖縄県農業協同組合農業事業本部の安次富均常務が「関東向けに平成18年に179頭集荷したが、22年度は385頭、23年度は400頭台と大きく伸びた。これも皆様のご協力によりおきなわ和牛の認知度がアップしたおかげ。安心・安全・安定の基で今後とも肥育技術の向上に努めたい」と、同畜産部の宮城直部長が「沖縄で3160戸の農家が8万3500頭を飼育している。9割は繁殖・子牛生産だが、残り1割で6500頭を肥育し、おきなわ和牛1700頭、石垣牛700頭を出荷しているが、石垣牛は1千頭までに増やしたい」とあいさつ。また表彰式及び懇親会で阿部社長は「牛肉の消費は平成7年をピークに家計調査で毎年のように減少して16年間で半分を切った。価格も低価格だ。安い価格で感動するのではなく、売れる感動、おいしいお肉で感動するのが望ましい。おいしい肉作りとブランド定着化に努めたい」とあいさつ。上位牛購買者は次のとおり。優秀賞1席(株)西島畜産▽同2席(株)ニイチク▽優良賞(株)武屋、日本ハム国内ビーフ課、(株)東和食品▽おきなわ和牛賞(株)寺内商店▽石垣牛賞(株)成城石井。

全国食肉学校が卒業記念感謝祭開催、全商品全て完売



全国食肉学校は26日、総合養成科第47期学生18人の修学の成果を集大成した「卒業記念感謝祭2012」(写真)を開催した。卒業生18人による食肉加工品製造による口スハムやベーコン、ソーセージ類、牛肉及び豚肉のパック肉販売、カレーやハンバーグ、コロケなど食肉調理惣菜品を合わせた44アイテムが市価の半値以下で実習室に豊富に陳列され、午前10時半の開店を待った。開店前には山中暁学校長が「1年間の成果を、日ごろお世話になっっている周辺住民の皆様披露する感謝のお祭りである。学校は技術と知識を教えるが、売ることは初めての経験なので、どうぞお肉のことを質問してください」と、次いで谷学生長が「私たちの成果をみてください。商品も安価で提供しています」とあいさつ。この後、早朝から整理券をもらった周辺住民が販売会場に殺到。牛肉のステーキ用やすき

焼き・しゃぶしゃぶ用スライスパックが真っ先に売り切れる盛況だった。